



身障秋田

発行人/社会福祉法人 秋田県身体障害者福祉協会会長 大島 恭 介

事務局/秋田市旭北栄町1-5 TEL/(018) 864-2780 FAX/(018) 864-2781 平成11年10月31日発行

第44回日本身体障害者福祉大会



第44回日本身体障害者福祉大会

第四十四回 日本身体障害者福祉大会 大島会長が会長表彰受賞

第四十四回日本身体障害者福祉大会が、五月二十八日(金)に岐阜市で、関係者約五千人が参加して盛大に開催されました。当県からは、大島会長をはじめ、一身体障のつばさ」の皆さん合わせて三十人が参加しました。

当日は、岐阜県知事をはじめ、厚生、労働、文部各省の来賓からの祝辞の後、大会宣言と決議が採択されました。

また、日身連会長より、身体障害者福祉の永年功労者五十名に対し表彰が行われ、当県からは大島会長が受賞されました。

「二十一世紀に向け障害者福祉の明るい展望を拓こう」と合言葉に、全国各地から五千余名の障害者が、清流長良川と新緑映える金華山を仰ぐ岐阜県岐阜市に集い、第四十四回日本身体障害者福祉大会を開催することができた。

開催準備から今日まで岐阜県知事はじめ県民の皆様の温かいご理解、ご支援に対し、心から深く感謝申し上げます。

今、わが国は行財政・社会保障・経済等の改革の時代を迎えており、福祉面では、社会福祉基礎構造改革における利用契約制度への移行による公的保障の後退が懸念されている。一方、生活面では不況の深刻化に伴い、平成十年には企業における障害者解雇が前年の二倍に達している。

また、平成十二年四月から介護保健制度が実施されるが、障害者の負担の増加が懸念され、サービスの内容等にも多く

大会宣言

大会前日の代表者会議においては、平成十一年度の要望事項として、厚生省に対する二十項目をはじめ、総理府、運輸省、建設省にそれぞれ五項目、大蔵省・文部省・郵政省・労働省に対して八項目と、合計四十三項目を各省庁に要望することが採択されました。

なお、次期大会は東京都の予定です。

決議

一 二十一世紀の障害者施策の明るい展望を拓くため、国民の正しい理解を得るよう、国・地方公共団体の積極的な啓発・広報活動を要望する。

二 障害者プランの確実な実施と、特に障害者プランによる介護体制の整備と障害者が不利にならないよう介護保険法の内容の充実を要望する。

三 全市町村において障害者計画の策定・障害者施策推進協議会の設置が完了されるよう法制化を図り、市町村に対し指導を強化するよう要望する。

の課題を残している。安心して老後を託するに足る制度とは言えない、厳しい状況である。

加えて、市町村における障害者計画の策定率はいまだ五十%程度であり、全市町村で策定達成が急務となっている。

我々は、二十一世紀に向けて障害者福祉の明るい展望を拓くためにも、当面するこれらの問題を直視し、解決のためには知恵と力を結集していかなければならない。

厳しい現実が立ちふさがる激動の時期にあつて、全国の障害者ひとりひとりが自立への誇りと社会参加への意欲を強く持ち、日身連のもとに大きく団結し、障害者が豊かに生活できる社会の実現のため、力強く行動することを誓いここに宣言する。



表償された大島会長と秋田県一行

四 道路、交通、情報通信ネットワークおよび公共施設などの建築物について、すべての人にやさしい社会環境の一層の整備充実を要望する。

五 障害の重度化、重複化、高齢化の厳しい条件下にある障害者年金制度、特別障害者手当等の充実とあわせ、所得税、住民税等各種税制、公共料金の減免等所得保障の改善を要望する。

六 障害者教育は、障害の発生の時期、程度、能力、適性に応じて実施し、高等学校までを義務教育と同等の扱いとし、統合教育への条件整備、大学の門戸開放および障害教育の普及促進を要望する。

七 障害者の自立と社会参加を阻んでいる欠格条項の撤廃と雇用の創出を要望する。

以上、決議する。

第十八回秋田県身体障害者福祉大会

千八百人参加し盛大に開催

第十八回秋田県身体障害者福祉大会が七月十四日(水)秋田県民会館において身体障害者及び関係者千八百人が参加し、盛大に開催されました(写真)。

第一部は大島大会運営委員長及び寺田知事からの挨拶に続き、長年にわたり自らの障害を乗り越え、自立更生された方及び障害者団体の育成に功績のあった方に対して、知事表彰として二十七名、県協会長表彰として四十名の方々に表彰状が授与されました。その後、来賓の方々を代表して中泉県議会副議長の祝辞

があつて第一部を終了しました。

第二部に入り、森吉町の佐藤アキエさんから「人生の花とは」、秋田市の米沢谷えす子さんから「会員となつて」、山内村の高橋トモ子さんから「自分らしく生きる時」と題して素晴らしい体験発表が行われました。

引き続き、大会宣言及び大会決議が提案され、満場の皆さんの賛同で承認され、大会は予定通り無事終了しました。

第三十七回県身体障害者体育大会

十八種目で熱戦

八月二十九日(日)に開催された第三十七回秋田県身体障害者体育大会は、秋田市八橋陸上競技場を主会場に、全県から六三四名の選手が参加し、全十八種目で競技が行われました。

開会式では、大島大会副会長の先導により二十九チームによる入場行進の後、山本郡チームの小森一昭さんが選手を代表して「自己の可能性に挑戦し、今日参加出来なかつた多くの方々の目標となるよう、力一杯戦うことを誓います。」と力強く宣誓し、競技に入りま

夜半の強い雨も早朝には上がり、競技を開始する頃には絶好のコンディションとなつて、スタンドからの熱心な応援により各競技で熱戦が展開されました。

なお、この大会での個人成績をもとに、来年度富山県で開催される第三十六回全国身体障害者スポーツ大会の秋田県代表選手が選考されることになっております。

大会の総合などの成績は次のとおりです。

総合優勝 秋田市 一五四点



| | | |
|-------------|-----------|-------|
| 総合第二位 | 由利郡 | 一三一点総 |
| 合第三位 | 鹿角・北秋田郡 | 七七点 |
| 男子リレー優勝 | 秋田市 | 五三秒八 |
| 女子リレー優勝 | 本荘市 | 七八秒五 |
| 特別賞 | 工藤 富士夫 | |
| 加藤 哲 | (秋田市・五km) | |
| 鈴木 誠 | (秋田市・卓球) | |
| 鹿角・北秋田郡・走幅跳 | | |

協会 平成十年事業実績及び決算

平成十年度の当協会の事業実績及び決算が五月の理事会・評議委員会で承認されました。十年度の特徴的なことは、役員改選があり、会長をはじめ新役員が就任しました。また、第十七回秋田県身体障害者福祉大会、第三十六回秋田県身体障害者体育大会などが盛大に開催され、成功裡に終わりました。第三十四回全国身体障害者スポーツ大会(かながわ・ゆめ大会)に当県から参加した選手が、大会新記録をはじめ、輝かしい成績をおさめました。

- 三、地域福祉を推進するため
 - (一) 障害者社会参加推進センターの設置・運営
 - (二) 在宅重度障害者通所介護事業(出発の家、希望の家)
 - (三) 身体障害者スポーツの振興を図るための事業
 - (四) 第三十四回全国身体障害者スポーツ大会(十一月)
 - (五) 盲社会人野球東北大会(六月)
 - (六) 聴覚障害者バレーボール東北・北海道大会(六月)
 - (七) 車いすバスケットボール東北・北海道大会(五月)
 - (八) 第二十八回日本車椅子バスケットボール選手権東北地区大会(九月)
- 四、委託事業
 - (一) コミュニケーションの確保等事業
 - (二) 手話講習会(初級・中級)
 - (三) 手話奉仕員派遣事業
 - (四) 音声機能障害者発生訓練並びに発生訓練指導者養成事業
 - (五) 字幕入りビデオカセットライブラリー貸出事業
- 五、要約筆記養成事業
 - (一) 移動対策事業
 - (二) ガイドヘルパーネット
 - (三) ワークショップ
 - (四) 生活訓練等事業
 - (五) ろうあ者日曜教室開催事業
 - (六) オストメイト社会適応訓練事業

- 秋田ワークセンターでは、通所部門の定員を十名から十五名に増員し、授産事業の作業収入総額も八千万円(前年比から一五%)を超え、という成果をおさめました。
- 一、十年度の主な事業実績及び決算は次のとおりです。
- 二、協会活動の推進のための事業
 - (一) 日本身体障害者福祉大会への参加 (五月)
 - (二) 理事・監事・評議員合同研修会 (十一月)
 - (三) 青年部活動への助成
 - (四) 福祉啓発・普及を図るための事業
 - (五) 会報「身障秋田」の発行 (年一回)
 - (六) 第十七回秋田県身体障害者福祉大会 (七月)
 - (七) 第四十四回東北盲人福祉大会
 - (八) 日本筋ジストロフィー協会東北地区ブロック大会 (四月)

平成10年度総括収支決算書

(退職手当積立金特別会計を除く)

(収入の部)

Table with 5 columns: 本部会計, 公益事業特別会計, 秋田ワーカーセンター施設, 秋田ワーカーセンター授産特別会計. Rows include 負担金, 補助金, 寄入金, 共同募入金, 委託配分金, 作業収入, 雑収入, 引当金戻金, 前繰入金, 合計.

(支出の部)

Table with 5 columns: 本部会計, 公益事業特別会計, 秋田ワーカーセンター施設, 秋田ワーカーセンター授産特別会計. Rows include 業務費, 事業費, 委託事業支出, 元利償還金, 繰入金, 雑引当支金, 運営積立金, 租税公課費, 合計.

- (四) スポーツ振興事業
(五) 秋田県身体障害者体育大会開催事業(八月)
(六) 啓発・普及事業
(七) 秋田ワーカーセンターの事業

- 六、関係事業
(一)「身障のつばき」の企画、実施
(二)身体障害者ジパング倶楽部の入会に関する事務
(三)日連収益事業部の行う事業への協力
(四)身体障害者授産施設の模範と認められた方々、及び長年障害者団体の育成、強化に尽力し、身体障害者の福祉向上に功労のあった次の方々

平成十一年度被表彰者

平成十一年七月十四日(木)、秋田県民会館において開催した第十八回秋田県身体障害者福祉大会において、障害を克服し立派に社会で活躍し、他の模範と認められた方々、及び長年障害者団体の育成、強化に尽力し、身体障害者の福祉向上に功労のあった次の方々

【団体育成功労者】
清水千枝子
岸塚モヨ子
大塚福松
横山修平
三藤典明
佐藤茂哉
岡本助哉
下間金助
五藤秀太郎
齐藤健太郎
渡邊源三郎
近藤由太朗
池田キミエ

秋田田川町
秋田田代町
秋田鹿角市
能代市
横手市
大館市
大館市
大館市
鹿角市

【団体育成功労者】
田中逸二郎
藤田昭一
斎田潤一郎
竹田一郎
佐橋愛一郎
小谷ウメ子
菅原之助
工藤吉郎
山本信之助
柴田文男
佐藤実

秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市

【自立更生者】
鈴木道信
野呂弘三
土田三子
佐藤信三
秋田田代町
秋田田代町
秋田田代町
秋田田代町

秋田田代町
秋田田代町
秋田田代町
秋田田代町
秋田田代町
秋田田代町
秋田田代町
秋田田代町

【自立更生功労者】
阿部ハル子
泉部次郎
鈴木重郎
古川大郎
岡本治雄
畑山久治
畑山久治
畑山久治

秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市
秋田鹿角市

表彰
秋田県身体障害者福祉協会
小野寺房雄
佐藤新蔵
武藤喜一郎
高木琢也
高橋久二
鈴木善雄
鈴木善雄
鈴木善雄
鈴木善雄

工藤賢治
藤内清子
藤内清子
藤内清子
藤内清子
藤内清子
藤内清子
藤内清子



知事による表彰

障害福祉課からのお知らせ

障害福祉課では、秋田県身体障害者福祉協会に
 社会参加促進事業の多くを委託しておりますが、
 委託事業以外左記の事業も行っておりますので、希
 望の方は市町村役場又は福祉事務所に問い合わせ
 てください。

- 1、身体障害者が住宅や居室を増改築する経費に対する助成
 (取り扱いは、市町村役場)
 ①住宅改造
 ②対象者
 肢体不自由者(一級)～三級、但し三級は車椅子使用者のみ)
 ③負担金
 ・市町村民税非課税の方
 本人負担0円
 (県1/2・市町村1/3)
 ・所得税非課税の方
 県1/3・市町村1/3
 ④補助基準額
 一戸 五十二万円
 年間三十戸へ補充
 ⑤居室建設
 ⑥対象者
 ・下肢・体幹に障害を有するもの(一級～二級)
 ・所得税非課税の方
 ⑦本人負担1/3(県1/3・市町村1/3)
 ⑧補助基準額 一、五八四千円
 ⑨補助戸数 年間一戸
 ⑩自動車改造にかかる経費への助成
 (取り扱いは、市又は県福祉事務所)
 重度の下肢又は体幹機能障

- 2、障害者等の社会復帰を促進するため、就労等に伴い自動車や習得する場合、その改造費を助成する。
 ①助成額 十万円
 ②対象者
 低所得世帯に在る重度の下肢又は体幹機能障害等であつて就労等に伴い自らが所有し、運転する自動車の操向装置及び駆運装置等の一部を改造する必要がある者
 ③自動車運転免許の取得に要する費用の一部に対する助成
 ①助成額 一三二万円
 ②対象者
 肢体不自由者及び聴覚言語障害(一～四級)で秋田県公安委員会の行う身体障害者運転適格検査の結果、適格と認められたもののうちで条件を fulfillment した人。
 また、運転免許の取得による職場復帰、社会復帰等の促進又は所得の向上により、その更生が見込まれる方。
 ③秋田県身体障害者更生相談所(0181-823116)で相談を受けています。

今年で三十五回目を迎える
 十一月六日(土)～七日(日)の二日間、わたり、熊
 本県民総合運動公園陸上競技
 場をメイン会場として開催さ
 れます。
 くまもと大会のスローガン
 は、「がんばる、いっっぱい」
 であり、本県から出場する十
 一名の選手皆さんには、日
 頃の練習の成果を十分に発揮
 してほしいと思ひます。
 出場選手及び出場種目は、
 次のとおりです。
 ・猪股 淳(盲学校)
 ・立幅 跳・六〇m走

- ・伊東 高志(秋田市)
- ・一五〇〇m走・四〇〇m走
- ・今井 英明(能代市)
- ・砲丸投げ・一〇〇m自由形
- ・三浦 良明(矢島町)
- ・一〇〇m走・二〇〇m走
- ・市川 吉五郎(藤里町)
- ・ソフトボール投げ・砲丸投げ
- ・加藤 哲(秋田市)
- ・卓球・走幅跳
- ・近藤 猪八郎(琴丘町)
- ・砲丸投げ・やり投げ
- ・伊藤 司(秋田市)
- ・ソフトボール投げ・二五m自由形
- ・佐藤 留梨(聾学校)
- ・卓球・二五m平泳ぎ

- ・佐藤 悦子(鹿角市)
- ・ソフトボール投げ・六〇m走
- ・大沼 利恵子(湯沢市)
- ・盲人卓球・ソフトボール投



横浜大会(H10)での砲丸投げ

「ハートフルくまもと大会」(第三十五回全国身体障害者スポーツ大会) 十一月六日～七日に開催

秋田県内手話通訳者勤務時間一覽

1999.4.1～

(秋田県) ※勤務時間外については問い合わせ下さい。

| 配置場所 | 通訳者名 | 連絡先(住所・FAX・☎) | 勤務時間(月～金) |
|------------|-------|--|--|
| 北秋田福祉事務所 | 佐藤 正子 | 〒018-3331 鷹巣町鷹巣字東中岱 76-1 FAX 0186-62-0294 ☎ 0186-62-1275 | 10:00) 16:45 |
| 秋田福祉事務所 | 佐藤ゆかり | 〒010-8570 秋田市山王4丁目1-2 FAX 018-860-3355 ☎ 018-860-3352 | 10:15) 17:00 |
| 由利福祉事務所 | 今野めぐみ | 〒015-0001 本荘市出戸町字水林366 FAX 0184-22-6975 ☎ 0184-22-5434 | 9:30) 16:15 |
| 平鹿福祉事務所 | 神谷 美幸 | 〒013-0033 横手市旭川1-3-42 FAX 0182-32-3369 ☎ 0182-32-3294 | 9:30～16:30 (月～木) 9:30～15:15 (金) |
| 県身体障害者福祉協会 | 平川 信夫 | 〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 FAX 018-864-2781 ☎ 018-864-2780 | 8:30) 17:15 |

(秋田市)

| | | | |
|----------|----------------|---|--|
| 秋田市福祉事務所 | 藤田美紀子 | 〒010-0951 秋田市山王1丁目1-1 FAX 018-863-6362 ☎ 018-866-2093 | 8:30) 17:15 |
| 市社会福祉協議会 | 中村多雅枝 高橋美樹子 | 〒010-0975 秋田市八橋戎川原2-1 FAX 018-863-6068 ☎ 018-862-7445 | 8:30～17:15 8:30～12:30 (第1、第3土曜日) |

(横手市)

| | | | |
|----------|-------|--|-----------------|
| 横手市福祉事務所 | 菅原有紀子 | 〒013-0023 横手市中央8-2 FAX 0182-32-9709 ☎ 0182-32-2111 | 9:00) 16:00 |
|----------|-------|--|-----------------|

仙北郡身体障害者福祉大会より

「忘れられない観音様のお祭り」

六郷町 大崎 百合子

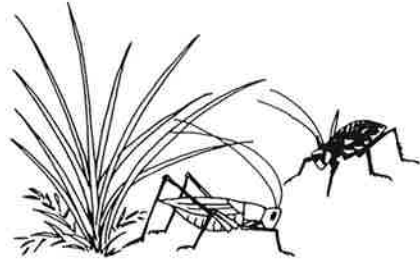
二年前の六月、ある日の夕ご飯中、家の後ろのかなり近い所で、「ドーン」と高い花火の音がしました。そうすると昔の事を思い出したように父が言いました。「オメエはヨ、あの祭りの夜に高い熱をだして、足が悪くなったんだ」と。花火は松坂（現千畑町外川原）の観音様の花火でした。父の背中におんぶされて、当時一歳四ヶ月の私は、母と三人でお祭りを見物に行ったら、初めての聞こえられた話になりました。

初めて靴を買ってもらって、まだ小児マヒという病気になるまで、私には何事もない日々、ひどい高熱が何日も続き、母は、「私の頭がどうにかなくなってしまおうじゃないか、このまま死んでしまおうんじゃないか。」と心配したと聞きました。今、大学四年生と大学二年生の二人の子どもを持つて、私は、その時の両親や家族の気持ちや想像すると、途方に暮れてしまっています。秋田市の病院に何度も入院しては手術をしていきましたが、両親はもとより、じさ（祖父）やその当時まだお嫁に行っていなかった、私と十歳違いの叔母にまで病院に行ってもなかったり、付添いをしてもらったりと、みんなに手をかけて育ててもらいました。

その後、学校へ入り、一人として私をいじめた人もなく、楽しい学校生活を送った事にとっても感謝しています。こんな私でも結婚は人生最大の憧れでした。高校を卒業して、専門学校へ行ったら、上京し、高知から上京してきていたらしく、結婚しました。突然に上京を考えて行動をとって、結婚が決まった時は、「この人と会う為に神様が上京させたんじゃないかしら」と思ったほどでした。でも上京した本当の訳は、足の事では、長女だった私は、足を不自由となっていたため、農業を継ぐ自信がなくなっていたのです。「こんな私と結婚するとおむこさんに難儀がかかるなあ」と。

主人は私との結婚を決める時に、高知に帰って両親に「こういう人だけ結婚したいんだ」と相談をしたそうです。すると両親は「お前が決めたとおりにしなさい」と言うてくれたそうです。結婚をする若い頃、主人からこの事は聞いていましたが、私ももうすぐ五十歳になるうとして、お嫁さんの息子がいますので、改め、しみじみと今、主人の両親の愛情の深さを感じております。

い私ですが、こまっっている人のお世話をしたくて、その関係の仕事を始めてから五年経ちました。二年前に二級ヘルパーとして介護のお仕事をさせていたたり、JAのヘルパーとして介護のお仕事をさせていたたりしております。また、近くのお年寄りの人達の為にボランティアもさせていたたりしております。いたらない私ですが、小さい頃から、そして今もなお沢山の方々に支えられて、平凡な毎日を通して、これを感謝をしておごせる事に深く感謝をして御指導、御鞭撻を承りながら、皆様の御仲間に受け入れていただき、末永くお付き合いをさせていただきます。



協会からのお知らせ

「身体障害者ジパング倶楽部」について

一般の高齢者より男女とも五歳若く入会できる「身体障害者ジパング倶楽部」(男性満六十歳以上、女性満五十五歳以上)が昭和六十二年から設けられまして、特典は、JRの身体障害者運賃割引のほかに、特急・急行・グリーン・座席指定券が利用回数三回までは二〇%、四回以降は三〇%割引(更新後は、すべて三〇%割引)になります。会員として有効期間は一年間で、更新ができません。入会及び更新のご希望の方は、都市身体障害者協会にある入会・更新申込書に記入の上(新規に入会の場合は、身体障害者手帳の写真を添付)それぞれ一、〇一〇円(現金か為替、切手は不可)を添え身体障害者福祉協会に申し込んでください。

聴力に障害がある方が利用できる字幕入りビデオライブラリーをご利用ください

秋田県心身障害者総合福祉センター図書室にテレビ番組、映画などに字幕を入れたビデオ

オが一、二四八番組備え付けられており、貸出しを行っています。利用される方は当協会への登録が必要ですので、希望される方はご連絡ください。

ガイドセンター(県身体障害者福祉協会)

重度の視覚障害者等(全身性障害者)の方が県外においてガイドヘルパーの派遣が必要な場合は、県からの委託により当協会(ガイドセンター)が、申し込みの受付及び各都道府県の連絡調整を行っております。

- ・申込書(一週間前までに身体障帳の写しを添えて)
- ・ガイド料(申込者が市町村で定めた額を負担)



飛騨路をたずねて(平成11年度の「身障のつばさ」)

障害者福祉展 出展作品募集!!

障害者週間中の十二月三日(金)から五日(日)の九時から十六時三〇分まで、秋田県社会福祉会館において開催する障害者福祉展への出展作品を募集しておりますので、該当する作品がありましたらご応募ください。

また、開催中は、作品展示のほか、福祉施設による即売やお茶の御点前披露などのイベントも予定しておりますので、お誘い合わせのうえ、ぜひご観覧ください。

(初日は、一〇時から、最終日は、十六時までの開催となります。)

募集作品

- 書・絵画・写真・陶芸品・手芸品・民芸品・アイディア作品

賞の種類

- 審査のうえ障害部門(身体・知的・精神)ごとに次の賞を決定します。
- 県知事賞(一席・一作品)
- 会長賞(二席・一作品)
- 金賞(三席・三作品)
- 奨励賞(十作品程度)



平成10年度の障害者福祉展

作品申し込み

各市町村身障協会(施設を利用されている方は、直接施設に申し込みください。)

問い合わせ

平成十一年度秋田県障害者福祉実行委員会事務局
〒〇一〇一〇九二二
秋田市旭北栄町一番五号
秋田県障害者社会参加推進センター内
TEL 〇一八―八六四―二七八〇
FAX 〇一八―八六四―二七八一

保養施設

「海の家・山の家」をご利用下さい

身体障害者の健康の増進、教養の向上、レクリエーションなど健全な保養・休養を得ることにより、福祉の増進を図ることを目的に保養施設を利用される方に、宿泊一人千円、日帰り一人四百円を助成しております。平成十一年度の県内契約施設は、下記の十四施設でございます。ご利用ください。

平成11年度海の家・山の家開設施設名簿

| 番号 | 施設名 | 住所 | 電話番号 | 料金 | |
|----|------------------|---------------------------------|--------------|-----------|------------|
| | | | | 宿(1泊2食付) | 日帰り |
| 1 | 志張温泉ホテル | 〒018-5141 鹿角市八幡平字功平11の11 | 0186-31-2246 | 9,214円より | 400円より |
| 2 | 大館市立老人福祉センター | 〒017-0021 大館市雪沢字大滝66 | 0186-50-2031 | 5,100円より | 700円より |
| 3 | 丸富ホテル | 〒018-2303 山本郡山本町森岳字木戸沢115 | 0185-83-2311 | 10,000円より | 720円より |
| 4 | 国民宿舎「男鹿」 | 〒010-0687 男鹿市北浦湯本字中里21の19 | 0185-33-3181 | 6,770円より | 1,050円より |
| 5 | 男鹿簡易保険保養センター | 〒010-0531 男鹿市船川港台島字鶴の崎62の2 | 0185-27-3000 | 7,300円より | 3,090円より |
| 6 | セイコーグランドホテル | 〒010-0687 男鹿市北浦湯本字草木原50の1 | 0185-33-2131 | 10,000円より | 1,800円より |
| 7 | 五城目町休養センター「忍池山荘」 | 〒018-1713 南秋田郡五城目町馬場目字十二の台23の8 | 018-853-2014 | 6,000円より | 800円より |
| 8 | 赤倉山荘 | 〒018-1853 南秋田郡五城目町富津内中津又字滑多羅3の7 | 018-854-2969 | 6,000円より | 1,800円より |
| 9 | 関谷山荘 貝の沢温泉 | 〒010-1106 秋田市太平山谷字貝の沢66の96 | 018-838-2237 | 6,000円より | 830円より |
| 10 | 旅館「角水」 | 〒014-1413 大曲市角間川町四上町88 | 0187-65-2156 | 6,850円より | 700円より |
| 11 | 国民宿舎「駒草荘」 | 〒014-1201 仙北郡田沢湖町生保内字駒ヶ岳2の1 | 0187-46-2101 | 6,230円より | 833円より |
| 12 | 横手駅前温泉 ゆうゆうプラザ | 〒013-0036 横手市駅前町7の7 | 0182-32-7777 | 11,000円より | 600円より |
| 13 | あいの温泉 「鶴ヶ池荘」 | 〒019-1100 平鹿郡山内村十沢字鶴ヶ池24の2 | 0182-53-2131 | 10,000円より | 400円より |
| 14 | 小安観光ホテル 「鶴泉荘」 | 〒012-0182 雄勝郡皆瀬村畑等字湯元41 | 0183-47-5011 | 10,000円より | 300円+部屋代より |

身障者文芸誌 「もしばたけ」 会員・読者を募集

身障者文芸ネットワークという所から、身体障害者の文芸誌「もしばたけ」が発行されています。自分の思い、考えを「もしば」(エッセイ、詩、小説等)に表現してみようというものです。会員又は読者を募集しておりますので、興味のある方は秋田市の吉田弘さん(TEL&FAX0181-9263)へ。

トレーニングルーム をご利用ください

当協会が入っている心身障害者総合福祉センターの2階にトレーニングルームがあります。ここでは、障害者のリハビリや筋力トレーニングのための機器がそろえてあります。利用されたい方は、管理事務室(TEL0181-86412700、FAX0181-86412701)まで。

編集後記

猛暑の夏を皆さんはいかがおすごしだったでしょうか。あまりの暑さに、地球の温暖化を思い知らされた夏であったように思います。十月に入り、だいぶ涼しくなってきました。秋田の発行の運びとなりました。ご感想をお寄せください。(D・S)